

募 集 コ ー ナ ー

広島県地域保健対策協議会 低線量CTによる肺がん検診のためのCT技術ワークショップ (対象：診療放射線技師)

低線量CT検診の精度管理・撮影技術支援として、診療放射線技師を対象として、下記日程にてCT技術ワークショップを開催する運びとなりました。ワークショップでは、各施設において精度の高い低線量CT検診を実施できるよう、CTの撮影条件や画像再構成法の最適化や被ばく線量低減法について、胸部ファントムを使用した実習を行う予定です。

受講希望の方は、下記申込書をFAXでお送りいただくか、受講希望会場、施設名、参加者数をE-mail (citaikyo@hiroshima.med.or.jp) でお送り下さい。

1 講習会対象者及び内容

対象者：県内肺がんCT検診に従事する診療放射線技師

内 容：胸部ファントムを使用し、低線量CTの撮影条件や画像再構成法の最適化・被ばく線量低減等についての実習を行う

2 講習会 会場等

会 場	開催日時・場所	講 師
呉 【募集終了】	平成26年8月10日(日) 13時～15時 呉共済病院 放射線部CT室 (広島県呉市西中央2丁目3-28)	広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 放射線診断学 教授 栗 井 和 夫 広島大学病院 診療支援部 木 口 雅 夫
広 島 【募集終了】	平成26年9月15日(祝) 13時～15時 広島大学病院 診療棟CT室 (広島市南区霞1丁目2-3)	西 丸 英 治 藤 岡 知 加 子 国家公務員共済組合 吉島病院 放射線科 石 橋 太 志
福 山	平成26年11月9日(日) 13時～15時 国立病院機構福山医療センター放射線科CT室 (福山市沖野上町4丁目14番17号)	森 本 章 国家公務員共済組合 呉共済病院 放射線部
(※各会場、以上の中から講師を務めさせていただきます)		

※各会場とも駐車場に限りがありますので、お越しの際は、なるべく公共交通機関を御利用ください。

※各会場とも定員は10名程度を予定しております。

※申し込み多数の場合は、調整させていただきます。ご希望に添えない場合もございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

3 お申込み先

下記によりご希望の会場に○をご記入いただき、FAXまたはメールでお申込みください。

広島県医師会地域医療課 (楠窪)

TEL : 082-232-7211 FAX : 082-293-3363 e-mail : citaikyo@hiroshima.med.or.jp

低線量CTによる肺がん検診のためのワークショップ申込書

送信先：広島県医師会地域医療課 (楠窪) 行 FAX : 082-293-3363

会 場	呉 8/10(日)	広島 9/15(祝)	福山 11/9(日)
申込期限 ※ 必着	7/25(金)	8/29(金)	10/27(月)
所属医療機関名	TEL		
連絡先住所	〒 -		
職 氏 名			

※呉会場、広島会場は参加申込多数のために締切とさせていただきました。

たくさんのお申込みをいただき、ありがとうございます。

なお、福山会場は引き続き募集中ですので、ぜひご参加下さい。

平成26年度「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者」に関する講習会 開催案内

- 医療関係機関は、感染性産業廃棄物を生じるため「特別管理産業廃棄物管理責任者」を置くことが義務付けられています。(廃棄物処理法12条の2第6項)
- 医師、看護師等の方は講習会を受講することなく感染性産業廃棄物を生じる事業場の「特別管理産業廃棄物管理責任者」の資格を有しています。しかし、資格取得の目的のみならず産業廃棄物の管理に関する知識を習得していただく機会として有効です。
- 事務職等の方は、本講習会を修了することにより感染性産業廃棄物を生じる事業場の「特別管理産業廃棄物管理責任者」として各都道府県等に認められます。

【講習会概要】

- 講習期間：1日9：00～17：00(昼休み、休憩を含む)
- 受講料：14,000円(税込み テキスト代含む)
- 講習内容：1. 廃棄物の関係法規 2. 感染に関する基礎知識
3. 廃棄物の処理と管理 4. 修了試験
- 修了証：修了試験に合格すると修了証が授与されます。この修了証をもって都道府県・政令市より「特別管理産業廃棄物管理責任者」として認められます。

※日本医師会生涯教育制度：医師の方は日本医師会生涯教育制度の単位(5単位)・カリキュラムコード(コード番号：1, 4, 7, 8, 9, 11, 12, 13, 84)が取得できます。

【講習会の申し込み方法】

- インターネットからのお申し込み方法
日本産業廃棄物処理振興センターのホームページより、インターネット申込みができます。

講習会・研修会【URL】<http://www.jwnet.or.jp/workshop/>

*メニュー「医療関係特管責任者講習会」ページ『インターネットから申し込む』をクリック

- 受講の手引き(申込書)でのお申し込み方法
 1. 事前に、受講を希望する開催地の受付機関に空き状況をご確認ください。
 2. 郵送にて開催地の受付機関に「受講の手引き」を取り寄せます。
 3. 「受講の手引き」に添付の受講料払込用紙にて受講料をお振込み後、受講申込書にてお申込みします。

*受付機関・「受講の手引き」取り寄せ方法は、裏面参照。

【託児室の利用について】

一部の会場では託児室を設置します。(事前の利用申請があった場合に限る・申請期限あり)
託児室利用の申請・お問い合わせについては、日本医師会までお電話にてご確認ください。

日本医師会地域医療第1課(託児室窓口) TEL 03-3942-6137

●開催日程・会場・「受講の手引き」取り寄せ先

開催地	開催期日・会場	受付機関 (手引き取り寄せ・申込書送付先)
東京	平成26年10月17日(金) 日本医師会館	(一社) 東京都産業廃棄物協会 TEL 03-5283-5455 〒101-0047 千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル7F
北海道	平成26年10月26日(日) 北海道自治労会館	(公社) 北海道産業廃棄物協会 TEL 011-241-7611 〒060-0005 札幌市中央区北五条西6-1-23 第1道通ビル5F
大阪	平成26年11月19日(水) アクセス梅田フォーラム	(公社) 大阪府産業廃棄物協会 TEL 06-6943-4016 〒540-0011 大阪市中央区農人橋1-1-22 大江ビル3F
福岡	平成26年12月7日(日) 福岡県中小企業振興センター	(公社) 福岡県産業廃棄物協会 TEL 092-651-0171 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-47 福岡県国保会館2F
愛知	平成26年12月11日(木) 名古屋国際会議場	(一社) 愛知県産業廃棄物協会 TEL 052-332-0346 〒460-0022 名古屋市中区金山2-10-9
東京	平成27年2月5日(木) ベルサール西新宿	(一社) 東京産業廃棄物協会 TEL 03-5283-5455 〒101-0047 千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル7F
大阪	平成27年3月4日(水) アクセス梅田フォーラム	(公社) 大阪府産業廃棄物協会 TEL 06-6943-4016 〒540-0011 大阪市中央区農人橋1-1-22 大江ビル3F

●「受講の手引き」取り寄せ方法

- ▶ 「受講の手引き」の取り寄せは、以下のものを受付機関へ送付してください。
 - ▶ 送り先の宛名、担当者、電話番号等の連絡先を記載した送付状
 - ▶ A4版の書類が入る返信用封筒
 - ・返信用封筒には返信先宛名を明記し、返信用切手を貼付します。
 - ・返信用切手代金の目安 [返信用封筒の重さ15g程度の場合]
【手引き1部/140円2~3部/250円4~6部/400円】
 - ▶ 氏名、電話番号等の連絡先を記載した送付状を同封
 - ▶ 送付の際、封筒の表には「医療特責手引き ○部希望」と明記してください。

* 託児室に関するお問い合わせ・申請は、日本医師会でのみ受け付けております。

日本医師会地域医療第1課 (託児室窓口) TEL 03-3942-6137

主催 日本医師会・日本産業廃棄物処理振興センター
 実施協力団体 各都道府県産業廃棄物協会

講習会全般の 日本産業廃棄物処理振興センター教育研修部 03-5275-7115
 問い合わせ 日本医師会 地域医療第1課 03-3942-6137

病床機能報告制度説明会

（地域医療課）

医療法一部改正により、平成26年10月1日に「病床機能報告制度」が創設されます。

この制度は、各医療機関（有床診療所を含む。）が病棟単位を基本として『医療機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期のいずれか1つ）』に係る「現状」と「今後の方向」及び構造設備・人員配置等について、都道府県に報告するものです。一部以下、紹介。

具体的な報告内容やその方法については、8月末頃（予定）、厚生労働省から、直接各医療機関へ施行の案内が送付されますので、御承知おきください。

同制度は、病床を有する全ての医療機関に報告の義務が課せられることから、本会や広島県病院協会から強く説明会の開催を要望し、このたび広島県と共催で県内3会場にて開催する運びとなりました。

病床を有する医療機関の先生方、ぜひご参加をお願いします。当日は、各会場に県医師会から担当役員が出席します。

【病床機能報告制度の具体的な報告方法等について（一部紹介）】

①医療機関が報告する医療機能（現状・今後の方向性を定性的な基準で病棟単位で報告）

- 《高度急性期機能》
- 《急性期機能》
- 《回復期機能》
- 《慢性期機能》

注1. どういう場合にどの機能を選択するか、一定の例を施行通知で示される予定。

注2. 病棟単位とは、診療報酬上の届出での考え方（一看護配置の体制）とする。

②医療機能の「今後の方向」の選択

ア. 「今後の方向」は、「6年が経過した日における病床の機能の予定」とする。

イ. 来年や2年後の変更予定もあることから、変更を予定している時点（目途）も報告事項とする。

ウ. 2025（平成37）年度時点における医療機能の予定は、別途、参考情報として、任意で報告することができる。

③具体的な報告項目

- 7月1日時点における病床機能（現状）
- 6年後の病床機能の予定（今後の方向性）
- 構造設備・人員配置等に関する項目
- 具体的な医療の内容に関する項目

日時	場所	参加対象（次の市町に所在する医療機関）
9月16日(火) 19:30~21:00	福山市医師会館 (福山市三吉町南2-11-25) 4階 講堂	福山市、府中市、神石郡、三原市、尾道市、世羅郡
9月17日(水) 19:00~20:30	市立三次中央病院 (三次市東酒屋町531) 2階 講堂	三次市、庄原市
9月18日(木) 19:00~20:30	広島医師会館 (広島市西区観音本町1-1-1) 2階 講堂	広島市、呉市、廿日市市、大竹市、安芸高田市、安芸郡、山県郡、江田島市、東広島市、竹原市、豊田郡

※参加申込みは、不要です。また、日程があわない場合は、上記参加対象にかかわらず、別の会場の説明会に参加していただくことも可能です。

◎病床機能報告制度に関する問合せ先

広島県健康福祉局 医療課 医務グループ 電話 082-513-3056（ダイヤルイン）（担当者 勝田）

平成26年度広島県認知症疾患医療センター 合同研修会

日本医師会生涯教育制度 2単位

認知症対策については、早期の段階からの適切な診断と対応、認知症に関する正しい知識と理解に基づく本人や家族への支援などを通じて、地域での総合的かつ継続的な支援体制を確立していく事が必要とされています。そこで、地域における認知症疾患保健医療福祉水準の向上とネットワークの形成を目的に研修会を開催します。終了後、懇親会をご用意しておりますので、多数のご参加をよろしくお願い致します。

1. **日 時** : 平成26年10月10日(金) 19:00～
2. **場 所** : ホテルグランヴィア広島 4F 悠久の間 (広島市南区松原町1-5)
3. **参加費** : 無料
4. **定 員** : 300名 (認知症疾患の保健・医療・福祉・介護・行政にかかわる専門職等や関心のある方)
5. **主 催** : 広島県認知症疾患医療センター、広島県認知症連携拠点医療機関
6. **内 容** :
19:00～20:30 講演 「レビー小体型認知症の臨床と介護」
講師：横浜市立大学 名誉教授 小阪 憲司 先生
20:30～21:00 質疑応答

日本医師会生涯教育講座 取得単位 2単位 (CC:13. 地域医療、14. 医療と福祉の連携、29. 認知能の障害、80. 在宅医療)

7. お申込み・お問い合わせ先 :

参加ご希望の方は下記の申込み書によりFAXにてお申し込み下さい。

※尚、当日参加も可能ですが出来る限り申し込み書の提出にご協力下さい。

医療法人社団知仁会 マープルヒル病院 広島県西部認知症疾患医療センター
〒739-0651 大竹市玖波5丁目2番1号
FAX: 0827-57-5312 TEL: 0827-57-7461 (直通)
E-mail: tijinkai@urban.ne.jp

平成26年度広島県認知症疾患医療センター合同研修会 申込書

(申込〆切:平成26年 9月30日)

住所: 〒

所属 (医療機関名等):

TEL :

FAX :

E-mail :

	参加者名	職 種
1		
2		
3		

日本医師会医師日記申込受付開始 ～2015年度版～

- ◆表紙：ベージュ×ゴールド(透明カバー付)
生地にはベージュの羊皮スウェードを使用し、ゴールドで文字が刻印されています
- ◆サイズ：95×160mm(ポケットにも入るコンパクトなサイズです)
- ◆平成26年12月～平成28年6月までの月間スケジュール及び
平成26年12月～平成27年12月までの週間スケジュール

※特典※ 日本医師会・都道府県医師会役員名簿、紐付き鉛筆が付いています!

- ◆定価：1,700円(送料実費)
- ◆発送予定：11月下旬

ご希望の方は下記に必要事項をご記入のうえ、10月10日(金)迄に FAXまたはE-mailにてお申込みください。

※締切り後は1,900円となりますので、お早めにお申し込み下さい。

申込先 広島県医師会事務局経理課 担当：宮島
TEL 082-232-7211/FAX 082-293-3363
E-mail keiri@hiroshima.med.or.jp

2015年度版 医師日記申込書

送付先	
医療機関 名称	
氏名	
電話番号	
購入冊数	冊
支払方法 (どちらかに○をして下さい)	① 振込 (後日、請求書を送付します) ② 引去り (口座を既にご登録頂いている方のみ)

ひろしま医療情報ネットワーク (HMネット) 在宅医療支援ツールの参加団体・施設募集のご案内



ひろしま医療情報ネットワーク (HMネット) では、7月29日に広島県医師会館、8月22日に福山市医師会館にて、HMネットで稼働する2つの在宅医療支援ツールについての説明会を開催しご好評を賜りました。

つきましては、9月より参加団体・施設様を募集する運びとなりましたので、下記運用開始スケジュール、参加費用等についてご理解をいただき、是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

①共同在宅診療支援システム (複数医師の在宅医療協業を支援) は医師会単位あるいは診療チーム単位 (地区医師会が参加しない場合) の参加となりますので、地区医師会代表者またはチーム代表者名で申し込んで下さい。

②在宅医療/介護支援システム (在宅医療に携わる多職種連携を支援) は施設単位の参加契約となりますが、HMネット事務局では地区ごとの多職種連携の実態を把握できておりません。地区医師会様にはお手数をお掛けし、誠に申し訳ございませんが、地区医師会単位で訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーションなど参加施設を募集していただき、とりまとめて申し込んでいただくようお願い申し上げます。

1. 運用開始スケジュール

	2014 (H26)												2015 (H27)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
共同在宅診療支援システム																
共同在宅診療支援システム試験運用								▶								
システム広域化作業								▶								
参加募集								▶								
導入ヒアリング								▶								
導入								▶								
運用実施								▶								
在宅医療介護支援システム																
多職種間電子連絡ノート試験運用								▶								
電子連絡ノート広域・多職種対応版開発								▶								
スマートフォン利用基盤開発								▶								
スマートフォンアプリ開発 (Android・iOS)								▶								
参加募集								▶								
導入ヒアリング								▶								
モバイル端末の選定								▶								
導入								▶								
運用実施								▶								

2. 初期費用及び維持費用

① 共同在宅診療支援システム

1) 初期費用

(単位：円 消費税込み)

初期マスター構築費用 初期導入コンサルタント費用 訪問操作説明、操作講習会	350,000～ ※小規模グループで参加の場合は別途見積り
---	----------------------------------

2) 維持費用

無 料 (HMネットの参加維持費に含まれる)

3) オプション費用

専用ポータル作成、プログラムカスタマイズ費用は別途見積り

※オフィスPC、タブレットPC、回線使用料、インターネット接続料、通信費などは上記に含まれない

②在宅医療/介護支援システム

1) 初期費用

(単位:円 消費税込み)

ユーザーアカウント初期登録	2,700+1,030×全アカウント数	HMネットを使用する全職員に必要
USBトークン初期費用(貸与)	8,640×本数(1本は必須)	オフィス用として1本は必須
HM-PC、HMタブレット環境設定費用	20,580/1訪問日	1回の訪問で5台の設定可能
HMタブレット用証明書	5,400×HMタブレット台数	スマホやiOS、Androidのタブレットでは不要
HMタブレット用アプリ費用	8,640×HMタブレット台数	
バーコードリーダー シールプリンター	15,430×台数 13,380×台数	各1台は必須
カードリーダー (HMタブレット用) 利用者認証カード (HMタブレット用)	2,000×HMタブレット台数 1,080×HMタブレット使用者数	カードリーダーについては内臓型のタブレットでは不要

2) 維持費用

USBトークン維持費用	1,060/本/月		
HMタブレット用証明書維持費用	220/台/月		
HMタブレットアプリ使用料	320/台/月		
スマホアプリ使用料	108/台/月		
ユーザーアカウント管理料			
	アカウント数	月額管理料	アカウント数
	1 ~ 5	1アカウントあたり 520	31 ~ 40
	6 ~ 10	1施設あたり 3,020	41 ~ 50
	11 ~ 15	3,240	51 ~ 60
	16 ~ 20	3,560	61 ~ 80
	21 ~ 25	4,000	81 ~ 100
	26 ~ 30	↓ 4,540	101 ~ 150
			↓ 151 以上
			↓ 14,900

※広島医師会館、福山市医師会館における説明会后、費用を見直し、料金の値下げをしております。

3) オプション費用

地区医師会、法人グループ、自治体等で運営管理サイトを作成する場合、別途見積り

※タブレットPC、スマートフォンなどの携帯端末、オフィスPC、回線使用料、インターネット接続料、通信費などは上記に含まない

3. 申込締切り

平成26年11月28日(金) (参加受付後、随時、導入ヒヤリングを開始致します。)

※上記申込期日は、26年度内稼働のデッドラインとして決めておりますのでご了承下さい。

4. 申込方法

別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申し込み下さい。

5. 参加申込書提出先及びお問い合わせ先

広島県医師会 広報情報課(坂口、角田、桑原)

〒733-8540 広島県広島市西区観音本町1-1-1 TEL:082-232-7211 FAX:082-293-3363

E-mail:koubo@hm-net.or.jp

◆在宅医療/介護支援システムの参加費用例◆

【スタッフ10名の施設で、看家ではスマホ10台のみを使用する場合】

●初期費用

【単位：円 消費税込み】

ユーザーアカウント初期登録	2,700+1,030×10	13,000
USBトークン初期費用 (貸与)	8,640×1(1本は必要)	8,640
HM-PC、HMタブレット 環境設定費用	20,580 (オフィス用HM-PC1台のみの設定)	20,580
HMタブレット用証明書	5,400×0	0
HMタブレット用アプリ費用	8,640×0	
バーコードリーダー	15,430×1	28,810
シールプリンター	13,380×1	
カードリーダー (HMタブレット用)	2,000×0	0
利用者認証カード (HMタブレット用)	1,080×0	
合 計		¥71,030

●維持費用

【単位：円 消費税込み】

USBトークン維持費用	1,060/本/月×1	1,060
HMタブレット用証明書維持費用	220/台/月×0	0
HMタブレットアプリ使用料	320/台/月×0	0
スマホアプリ使用料	108/台/月×10	1,080
アカウント管理料	アカウント数 10	3,020
合 計		¥5,160

【スタッフ10名の施設で、看家ではHMタブレット3台とスマホ7台を使用する場合】

●初期費用

【単位：円 消費税込み】

ユーザーアカウント初期登録	2,700+1,030×10	13,000
USBトークン初期費用 (貸与)	8,640×1(1本は必要)	8,640
HM-PC、HMタブレット 環境設定費用	20,580 (HM-PC1台、HMタブレット3台の設定)	20,580
HMタブレット用証明書	5,400×3	16,200
HMタブレット用アプリ費用	8,640×3	25,920
バーコードリーダー	15,430×1	28,810
シールプリンター	13,380×1	
カードリーダー (HMタブレット用)	2,000×3	カードリーダー内臓型は不要
利用者認証カード (HMタブレット用)	1,080×3	3,240
合 計		¥116,390

●維持費用

【単位：円 消費税込み】

USBトークン維持費用	1,060/本/月×1	1,060
HMタブレット用証明書維持費用	220/台/月×3	960
HMタブレットアプリ使用料	320/台/月×3	960
スマホアプリ使用料	108/台/月×7	756
アカウント管理料	アカウント数 10	3,020
合 計		¥6,756

広島県医師会 広報情報課 行き

(FAX 082-293-3363)

HMネット ①共同在宅診療支援システム(複数医師の在宅医療協業を支援)参加申込書

地区医師会名 診療チーム名			
同上代表者名		事務担当者名	
住 所	〒		
電 話 番 号	() -	F A X	() -
メールアドレス	@		
参加予定人数	名		

広島県医師会 広報情報課 行き

(FAX 082-293-3363)

HMネット ②在宅医療/介護支援システム(在宅医療に携わる多職種連携を支援)参加申込書

とりまとめ 地区医師会名				医師会
同上代表者名		事務担当者名		
住 所	〒			
電 話 番 号	() -	F A X	() -	
メールアドレス	@			
	参 加 施 設 名	施設代表者名	電話番号	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	
			() -	

※参加施設の記入欄が不足する場合は、別表をご用意しておりますので、広報情報課 桑原までご要望下さい。

平成26年度特定健診・特定保健指導に関する 人材育成研修会【技術編A】

1 目的

特定健診・特定保健指導制度も第二期を迎え、更なる生活習慣病の重症化予防を目指し、効果的な事業展開を図ることが必要となる。

医療保険者をはじめとする健康づくりに係る者が、住民が自ら行動変容を起こし、健康づくりに取り組むようなアプローチの手法を習得し、保健事業の中で実践することを目的に研修会を開催する。

2 主催 広島県保険者協議会

3 共催 広島県

4 研修対象者

- (1) 医療保険者に所属する医師、保健師、管理栄養士等の専門職
- (2) 市町、保健所等において特定健診・特定保健指導を担当する保健師、管理栄養士等の専門職
- (3) 県内の特定健診・特定保健指導機関で特定健診・特定保健指導に従事する医師、保健師、管理栄養士等の専門職

5 研修内容

厚生労働省が示す「健診・保健指導の研修ガイドライン（改訂版）」に基づき、次のとおりとする。

分野	研修内容
技術編	生活習慣病予防に関する保健指導 行動変容に関する理論 保健指導の展開（演習）

6 研修日程・場所

- (1) 日時 平成26年10月27日(月) 10：00～15：00
- (2) 場所 広島市中区東白島町19-49 国保会館6階 大会議室
- (3) 日程

10：00～12：00	講演と演習 「ヘルスコミュニケーション：健診受診率を高めるための戦略」 講師 (株)グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役 博士（保健学）・ヘルスコミュニケーションスペシャリスト 蝦名玲子氏
12：00～13：00	休憩
13：00～15：00	講演と演習 「ヘルスコミュニケーションウィールに基づいたアプローチの実践」 講師 (株)グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役 博士（保健学）・ヘルスコミュニケーションスペシャリスト 蝦名玲子氏

7 定員及び申込方法

定員は、100人程度。定員を超えた場合は人数調整を行い、受講をお断りする方には別途連絡する。申込は、下記「参加申込書」により行う。

平成26年度特定健診・特定保健指導に関する 人材育成研修会【技術編B】

1 目的

特定健診・特定保健指導制度も第二期を迎え、更なる生活習慣病の重症化予防を目指し、効果的な事業展開を図ることが必要となる。

特に慢性腎臓病は悪化することで透析に移行し、医療費の増加を招き、患者の生活の質を損なうことから、早期の対応が急がれる。

このため、医療保険者をはじめとする健康づくりに係る者が、慢性腎臓病について正しい知識をもち、的確に支援する技術を習得することを目的に研修会を開催する。

2 主催 広島県保険者協議会

3 共催 広島県

4 研修対象者

- (1) 医療保険者に所属する医師、保健師、管理栄養士等の専門職
- (2) 市町、保健所等において特定健診・特定保健指導を担当する保健師、管理栄養士等の専門職
- (3) 県内の特定健診・特定保健指導機関で特定健診・特定保健指導に従事する医師、保健師、管理栄養士等の専門職

5 研修内容

厚生労働省が示す「健診・保健指導の研修ガイドライン（改訂版）」に基づき、次のとおりとする。

分野	研修内容
技術編	生活習慣病予防に関する保健指導 行動変容に関する理論 保健指導の展開（演習）

6 研修日程・場所

- (1) 日時 平成26年11月4日(火) 10:00～15:00
- (2) 場所 広島市中区東白島町19-49 国保会館6階 大会議室
- (3) 日程

10:00～12:00	講師 演 師 「CKDの診断と治療について」 県立広島病院 腎臓内科主任部長 医師 小川 貴彦氏
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	講師 演 師 「CKDの食事と栄養管理」 県立広島病院 栄養管理科 主任医療技術専門員 管理栄養士 天野 純子氏

7 定員及び申込方法

定員は、100人程度。定員を超えた場合は人数調整を行い、受講をお断りする方には別途連絡する。申込は、下記「参加申込書」により行う。

平成26年度特定健診・特定保健指導に関する人材育成研修会参加申込書

1 所属 ※いずれかを選択してください。

(1) 医療保険者 (保険者名: _____)

(2) 健診・保健指導機関 (機関名: _____)

2 連絡先:住所 〒 _____

TEL (_____) FAX (_____)

3 参加希望者

	氏名(ふりがな)	職種※
技術編A		

	氏名(ふりがな)	職種※
技術編B		

- ※ 職種は、医師、保健師、管理栄養士、事務職等の別を記入してください。
- ※ 本申込書の取り扱いは、「個人情報の保護に関する法律」に従い、参加者名簿の作成等に利用します。
- ※ 今年度より修了証の発行はしませんので、御了承ください。

平成26年10月6日(月)までに、郵送またはFAXでお申し込みください。

送付先：広島県国民健康保険団体連合会保健事業課 (担当：谷重、柏原)
 〒730-8503 広島市中区東白島町19番49号
 TEL：082-554-0772 FAX：082-511-9121

女性医師相談窓口

再就職、ワークライフバランス、産休、介護、子育てなど、どんなことでも気軽にご相談ください。
 回答の返送先 (Eメール、FAX番号、電話番号、郵送の場合は住所) を明記して下記まで
 FAXまたはEメールでご連絡ください。

あて先：広島県医師会女性医師部会 (学術課)
 TEL：082-232-7211 FAX：082-293-3363
 Eメール：gaku@hiroshima.med.or.jp

広島県禁煙支援ネットワーク第12回研修会(公開講座)

当研修会は、医療保健関係団体のたばこ対策への取り組みと、禁煙・防煙支援活動に関する事例紹介や講演をもとに、地域で取り組むたばこ対策を考え、実践活動へのきっかけとなることをねらいに開催します。今回は禁煙活動を積極的に推進することを目的に「受動喫煙防止法に厳しく迫る～包括的受動喫煙防止法制定に向けて～」をテーマに開催いたします。

- 1. 日時 平成26年10月5日(日) 13:00~16:00
- 2. 場所 福山市医師会館 4階 講堂 (福山市三吉町南2丁目11-25 TEL 084-922-0243)

※駐車場は福山市医師会館隣の立体駐車場をご利用ください。受付にて無料化認識をします。チケットをお持ち下さい。駐車スペースの数に限りがありますので、公共交通機関の利用や乗り合わせてお越しいただくなどご協力をお願い申し上げます。

- 3. 主催 広島県禁煙支援ネットワーク
- 4. 対象 禁煙・分煙・防煙対策に関心のある個人・団体、健康づくり関係者 等
- 5. 参加費 無料(定員100名程度)
- 6. 内容 (予定)
 - パネル展示 12:30~16:00 福山市保健所・企業
 - 開会挨拶 13:00 福山市医師会 副会長 志田原 泰夫
 - 基調講演 13:05~13:35
分煙なんてでしゃしない! 広島県禁煙支援ネットワーク運営委員長 岩森 茂 (広島市立安佐市民病院名誉院長)
 - 情報提供 13:35~14:45 (各10分程度)
 - ① 喫煙と、健康意識および、口腔内状況との関係について
広島県歯科医師会 理事 上川 克己
 - ② パネルシアター実演 ももたろうの鬼助け
福山市薬剤師会 理事 田口 直子
 - ③ 広島県医師会における禁煙推進活動
広島県医師会 常任理事 津谷 隆史
 - ④ 事業所と連携した禁煙支援の取り組みについて
全国健康保険協会 広島支部 保健グループリーダー 山田 啓介
 - ⑤ 心筋梗塞発症後の禁煙支援～禁煙外来と心臓リハビリテーションでの違いから～
公立学校共済組合 中国中央病院 禁煙支援担当看護師 安藤 千里
 - ⑥ イエローグリーンリボン運動
福山市保健福祉局 保健部健康推進課 保健企画技術担当課長 二部野 肇
 - ⑦ 当院の喫煙状況と禁煙への取り組み
福山市民病院 看護師 藤田 真由美
 - 特別講演 15:00~15:45
最近のタバコ問題ー受動喫煙を中心にー
広島県医師会 禁煙推進委員会 委員長 川根 博司 (日本赤十字広島看護大学 名誉教授)
 - 閉会挨拶 15:55 広島県医師会 常任理事 津谷 隆史

7. 申込方法

10月1日(水)までに以下の問合せ先へファックスでお申込ください。

【問合せ先】

(一財)広島県環境保健協会 健康科学センター健康増進課 担当:松本 玲子 TEL:082-232-4857

FAX:082-293-1506

広島県禁煙支援ネットワーク第12回研修会 参加申込書

(平成26年10月5日(日)開催)

氏名	所属	職種